令和６年度愛玩動物看護師制度推進に向けた検討事項

参考資料4

【国家資格の信頼確保】	【獣医療での職責・役割】	【動物愛護・適正飼養分野における活躍推進】	【養成・資質向上】
● 国家試験の実施 ● 免許付与、管理	● 制度のあり方 ● 実態把握、検証	● 制度のあり方 ● 実態把握、検証	● 教育、専門養成 ● 生涯教育、研修
《令和４-５年度》 **◆ 第１回国家試験の実施** **◆ 第２回国家試験の実施** **・予備試験の実施（10/１）** **・国家試験の実施（２/18）** **◆ 行政処分の基準** **【行政処分の基本的考え方】**	**《令和４-５年度》** **◆ 制度のあり方に関する検討** **【中間とりまとめ】** **・愛玩動物看護師の業務** **・チーム獣医療での役割** **◆ 職業実態調査** **【卒業生の就職先調査】**（大学）	**《令和４-5年度》** **◆資格取得による職域拡大等調査** **◆動物愛護管理行政での登用可能性調査** **◆ 職業実態調査** **【卒業生の就職先調査】**（養成所）	《令和４-5年度》 （関係団体が卒後研修を検討）
《令和６年度》 **◆ 第３回国家試験等の検証** **・予備試験の実施（10/６）** **・国家試験の実施（２/16）** **◆ 行政処分の実施**	**《令和６年度》** ◆ 制度のあり方に関する検討 ・飼養者との信頼関係構築 ・獣医療弱者への獣医療提供 **◆ 職業実態調査** **・就職先調査、就業状況調査**	**《令和６年度》** **◆動物愛護管理行政での登用可能性調査**（継続） ①自治体での登用に向けた状況把握 ②愛護適正飼養分野での社会ニーズの把握	**《令和６年度》** **◆ 卒後研修に関する実態調査** **・大学、養成学校、関係団体へのヒヤリング調査等**
○ 国家試験の実施・検証 ○ 行政処分の実施・検証	○ 制度のあり方検討 ○ 職業実態調査	○ 動物愛護・適正飼養分野での役割 ・動物取扱業者 ・動物介在教育 ・地方公共団体動物愛護部局・他部局	○ 卒後研修のあり方検討 ・研修内容と実施体制
＊ 国家試験、行政処分に係る審議は年に２回程度を想定	＊社会ニーズの把握、課題の解決 ＊定期的に実態調査を実施	＊愛護適正飼養分野における、社会ニーズの把握、課題の解決の継続調査	＊文科省を交えた養成状況や教育内容の検証・評価も必要

法施行後５年を目途に『愛玩動物看護師制度のあり方』についての検討結果を取りまとめ